

## 第3学年C組

学級担任 中村 大樹

### 1 学級経営目標

- 正しいことは何か多面的・多角的に考え、正義の通る集団を主体的につくるために、自らの意見を発信したり、互いに協力したりすることができる生徒を育成する。

### 2 クラス目標(生徒が話し合いで決めたもの)

最高学年としての自覚をもち、絆を深めて団結しよう。

### 3 具体的な目標と取組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取組み
学習指導	○ 家庭学習を習慣化する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一日30分、机に向かうように帰り学活等を使って指導する。</li> <li>• 自学自習ノートを活用して、家庭で学習する習慣を身に付ける。</li> </ul>
道徳教育	○ 少人数(4人程度)の話し合い活動で自分の意見を言えるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 導入を短くして生徒が話し合う時間を多く取る。</li> <li>• 生徒に明確化させる発問や可逆性を問う質問をすることで考えを深める。</li> </ul>
キャリア教育 (進路学習)	○ 自分の生き方について考えられるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分を振り返る時間を定期的に設け、自らの生き方を考えられるようにする。</li> </ul>
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 誰が悪いかではなく、何が悪いかを考えられるようにする。</li> <li>○ 自治力のある集団にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 何が悪いかという機軸で考えさせることで、人格を否定したり、誰かのせいにしてたりすることをなくす。</li> </ul>
特別活動	○ 与えられた役割を自主的に行うだけでなく、様々なことを主体的に行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一人一役必ず何か役割を担い、責任をもって活動にあたるように指導する。</li> </ul>
保護者との連携	○ 報告・連絡・相談を密にし、保護者と信頼関係を築く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学級通信を定期的に発行し、学級の様子を伝える。</li> <li>• 悪いことだけでなく、よかったことや褒められる点を積極的に保護者に伝える。</li> </ul>